

ひだか HIDAKA GIKAI DAYORI 議台だより

第194号
令和6年5月31日

***学校長からの卒業生へメッセージ**

.....20P ~ 21P

日高村商工会と意見交換会

.....22P

発行：高知県日高村議会 編集：議会広報発行調査特別委員会 日高村本郷61-1 〒781-2194 ☎0889-2457777



「新日下川放水路」完成式典

組織が変わりました

組織が変わりました

第1回臨時会が4月23日に開催され、正副議長・各常任委員会委員等が選任され、新しい議会組織となりました。

ご挨拶

このたびの臨時会におきまして、日高村議会議長・副議長に就任いたしました。大変光栄に存じますとともに、その責任の重さを痛感し、身の引き締まる所でございます。

住民の代表として、これまでの経験を生かし、村政の推進と公平公正な議会運営を目指し、努力する所存でございます。

日高村は人口減少、少子高齢化等のさまざまな課題を抱えています。そうした中で、4月21日には、新日下川放水路が完成し、盛大な完成式典が行われました。新放水路の完成により、300有余年にわたっての水害からの不安が解消されようとしております。

二元代表制の一翼を担う議会として、活力と魅力あ

ふれる、安心安全で住みやすいまちづくりに向け、住民の負託に応えられるよう議会改革を進め、信頼される議会運営に努めてまいりたいと存じます。

今後も住民の皆さんのご指導並びにご支援を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶いたします。

議長 池田 雄
副議長 尾崎政廣

新しい委員会です

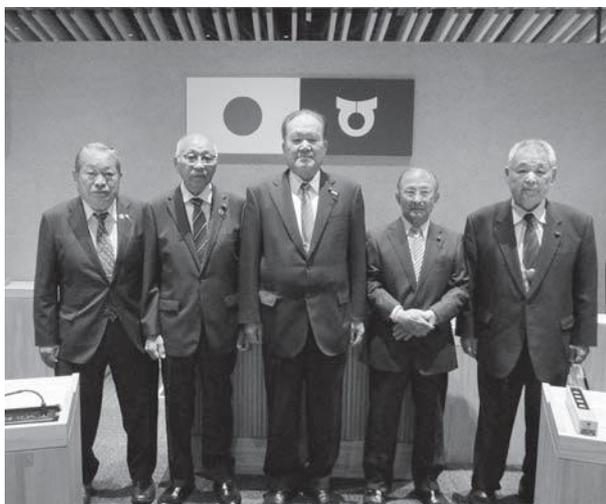
(◎委員長○副委員長)

総務常任委員会

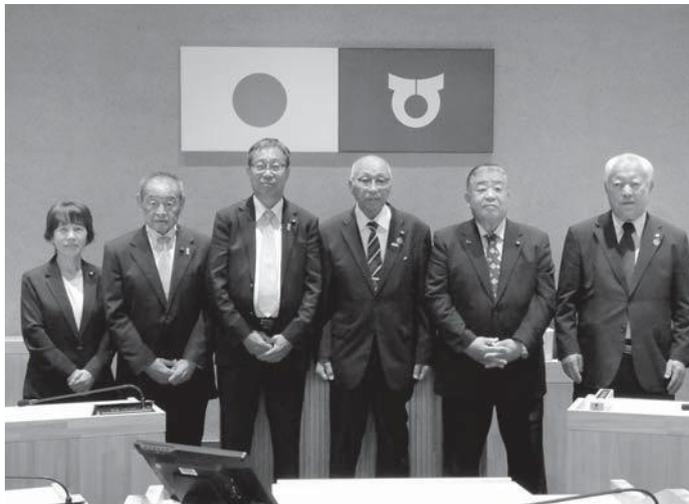
- ◎大川内慎治
- 山中鶴幸
- 尾崎政廣
- 西村玲子
- 横山泰昌

経済建設厚生常任委員会

- ◎藤原利彦
- 森下雅文
- 野村重夫
- 森下芳文
- 池田 雄



経済建設厚生常任委員会委員



総務常任委員会委員と議長

議会運営委員会

- 森下雅文 ○尾崎政廣
- 横山泰昌 山中鶴幸
- 大川内慎治

仁淀川下流衛生事務組合議会

- 横山泰昌 山中鶴幸

日高村・佐川町学校組合議会

- 池田 雄 藤原利彦

議会広報発行調査

特別委員会

- 西村玲子
- 藤原利彦
- 森下雅文 森下芳文
- 大川内慎治

仁淀川広域市町村圏事務組合議会

- 森下芳文 西村玲子

日高村治水対策特別委員会

高知中央西部焼却処理事務組合議会

- 野村重夫 藤原利彦

- 大川内慎治
- 尾崎政廣
- 森下雅文 藤原利彦
- 山中鶴幸

日高村少子化対策

特別委員会

- 森下雅文 ○藤原利彦
- 横山泰昌
- 大川内慎治 西村玲子

国民健康保険運営協議会

- 野村重夫 森下芳文
- 山中鶴幸 西村玲子

仁淀消防組合議会

- 尾崎政廣 森下雅文
- 大川内慎治



4月23日第1回臨時会が開催され、報告1件、承認3件、議案1件が可決された。

○令和5年度日高村一般会計予算繰越明許費繰越計算書

質疑

問 役場庁舎建設工事に係る事業損失補償は、契約できた件数、残っている件数は。

答 補償対象者は全24件を見込んでおり、16件の支払いを完了した。残る8件の予算措置対応は、令和6年度への明許繰越しをし、不足する補償費を一般会計へ補正計上をしている。

質疑

○専決処分の承認を求めることについて(令和5年度日高村一般会計補正予算(第9号))

問 庁舎建設の補償費は24件中16件が完了で、残りが8件で、不足額を今回1千万円補正するが、残り8件の方の補償が完了する見込みか。

答 繰り越しの費用と合わせ、概ね4千万円強の予算措置が講ぜられる。残る8件の方には、昨年度来、職員が鋭意交渉に臨んでおり、方向的にはまとまりつつあると把握している。

第1回臨時会議案・発議案と賛否

○：賛成 ●：反対

議案・発議案		議員名								議決結果		
条例	村税条例 (専決)	西村玲子	大川内慎治	山中鶴幸	藤原利彦	森下芳文	横山泰昌	野村重夫	森下雅文	尾崎政廣	池田 雄	
令和5年度補正予算	一般会計 (専決)・国保 (専決)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	承認
令和6年度予算	一般会計	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	議長	可決

組織が変わりました

第1回臨時会

行政報告(要旨)



戸梶眞幸村長

日下川・戸梶川の清掃活動

2月の県民一斉美化活動
月間に合わせ、2月18日に、
日下川・戸梶川の清掃活動
を行った。

日下川調整池等村内4カ
所で実施し、国土交通省、
建設事業者、地域住民合
せて99人の参加があり、た
くさんのごみを回収するこ
とができた。ご協力いただ
いた方々に感謝申し上げます。



日下川・戸梶川の清掃活動

コロナ交付金事業

「農地保全支援・物価高騰対策支援事業」では、個人が10万円以上の補助対象品目購入に対し5万円、法人が100万円以上に対し50万円の補助を実施し、申請数は111件(うち法人4件)事業予算735万円の執行となった。

高知松山自動車道のいのゝ越知間

12月15日に高知松山自動車道のいのゝ越知間について、アクセス性を考慮した全線バイパス案が社会資本整備審議会道路分科会四国地方小委員会として、妥当であると判断された。
内容は、「いのゝ越知間が災害や事故などにより、国道33号が通行止めとなった際に、国道33号の代わりとして、地域の防災拠点や他



日下川流域治水に関する説明会(土佐市議会)

の主要道路と連絡することで、円滑な救命、救助活動のアクセスを確保するとともに、救急医療や産業・観光振興を支援できる一般道路としてのバイパスを整備」。2点目として「新しい道路との接続は、いのゝ越知の起終点以外に、地域の防災拠点や市街地(集落)、流通拠点、観光施設、主要道路などと円滑に連絡できることに配慮した位置とする」といった意見を、対応方針案としてまとめた。
今後は、この全線バイパス案を正式に決定した後、詳細ルート・構造の検討や

必要に応じ都市計画・環境アセスメント(自主)が実施されていくことになる。
村は、新規事業化に向け、関係機関と連携し、要望活動など取り組みを進めていく。

特定都市河川の指定を目指す

日下川流域を特定都市河川に指定する取り組みとし、1月15日、28日に佐川町加茂地区の住民、2月5日に土佐市議会への説明会を開催した。
日下川流域一帯となった

「流域治水」の推進に向け、治水の歴史と治水対策、そして具体的な対策工事の内容などについて説明し、前向きな議論ができた。

今年6月以降の日下川流域の特定都市河川指定を目指し、必要な手続きを進めていく。

新日下川放水路

平成26年8月台風第12号による被害以降、国土交通省、高知県、日高村の三者が一体となって、床上浸水被害の解消に取り組み、平



新日下川放水路式典会場

成30年1月から工事に着手した「新日下川放水路」が完成の運びとなった。

これもひとえに、国土交通省をはじめ関係各位のご尽力によるものと感謝申し上げます。

4月21日には、新日下川放水路呑口部で完成式典やイベントを予定している。

当日は、多くの村民と、完成した新日下川放水路を日高村をあげてお祝いしたいと考えている。

「町村週報」

2月号に掲載

全国町村会が発行している「町村週報」2月号に、PFI方式を採用し建設した、能津地区地域優良賃貸住宅整備事業が紹介された。

これは、内閣府が都道府県や大都市だけでなく、町村でもこの手法を広め、地域経済社会に多くのメリットをもたらす「ローカルPFI」として打ち出している中で、本村の事例が、評価いただき、掲載をされた。



「町村週報」2月号に掲載された能津地区地域優良賃貸住宅

尾崎政廣議長 自治功労表彰を受賞

尾崎政廣議長が、議長として多年にわたり、地域振興、住民福祉の向上に尽くされ、地方自治の振興発展に寄与されたことにより、全国町村議会議長会自治功労表彰を受賞した。

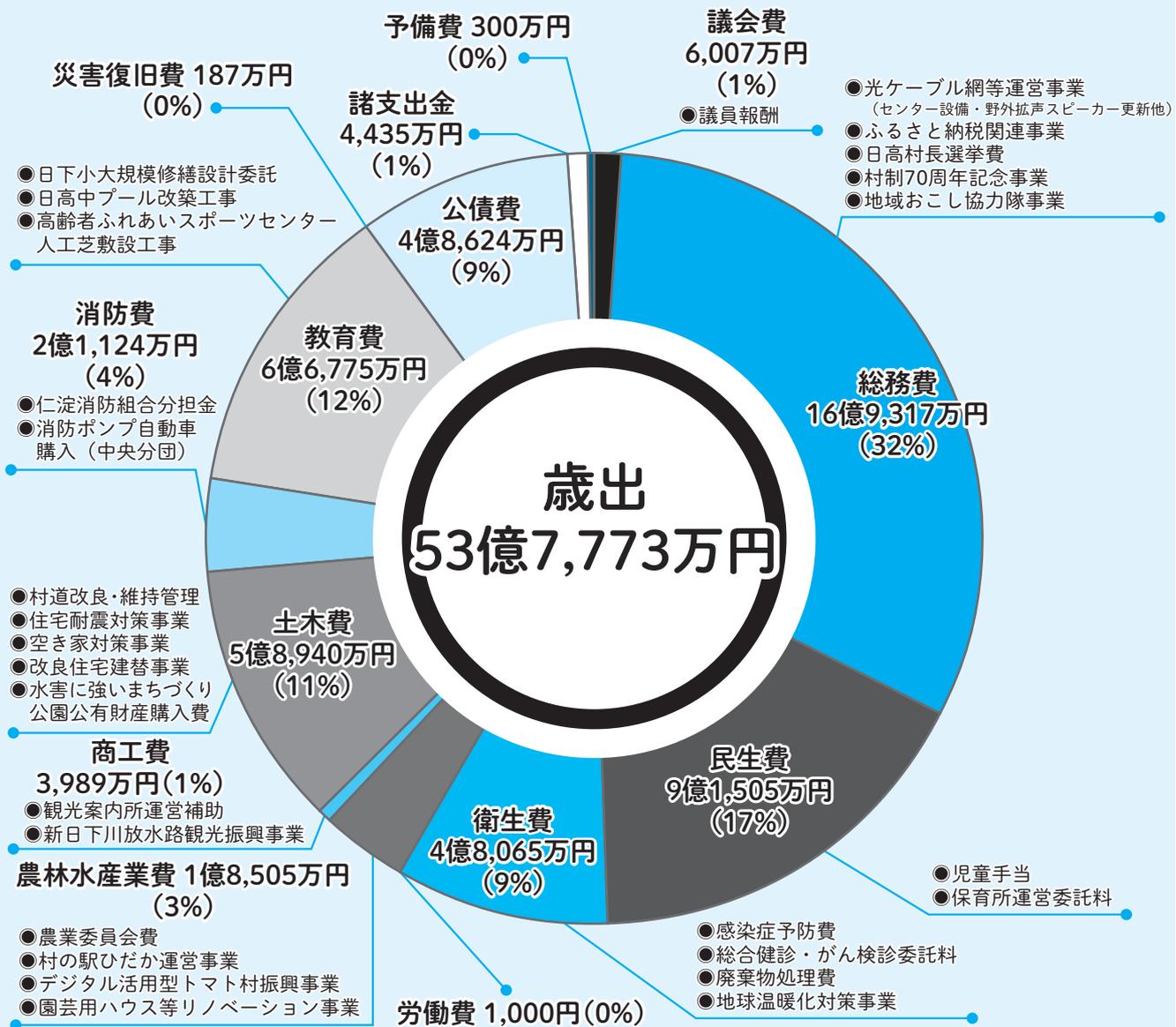
心よりお喜び申し上げますとともに、今後ますますのご活躍をご祈念申し上げます。



尾崎政廣議長自治功労表彰を受賞

トクト (一般会計 特別会計 公営企業会計) 可決

令和6年度一般会計予算



令和6年度各会計予算

公営企業会計

- 簡易水道事業 ※2億6,124万円
- ※収益的支出額と資本的支出額を計上

特別会計

- 国民健康保険 6億5,680万円
- 介護保険 7億2,429万円
- 後期高齢者医療 1億 387万円

日高村71億円です

令和6年度 注目する事業

南海トラフ地震対策

住宅耐震対策事業

4,652万円

住宅耐震改修工事費の補助金上限額を125万円から140万円に引き上げ。

家具転倒防止、ガラス飛散防止フィルム、感震ブレーカーの補助金上限額を1世帯5,760円から32,000円に引き上げ。

地域防災計画の改定に伴い、業務継続計画（BCP）の改定

330万円

光ケーブル網事業

センター設備（GE-PON）更新

映像情報等を活用した住民への安全安心強化事業

屋外拡声スピーカー機器更新

4億6,294万円

光ケーブル網等の更新・活用を進め、スマホ100%事業との併用による地域安全対策や地域のコミュニティの活性化等、住民サービスの向上を図る。

デジタル活用型トマト村振興事業

3,371万円

デジタル技術を活用し、トマトの販売単価向上のための出荷量予測やスマートフォンを通して、AIによる農作業のアドバイスを実施する仕組みづくり。

住宅用太陽光発電設備等 導入推進補助金

300万円

令和6年度完了分に限り補助額を増額。（令和7年度以降は未定）

太陽光発電設備上限20万円、蓄電池設備上限40万円補助をする。

带状疱疹予防接種助成

240万円

带状疱疹予防接種について新たに助成を行い、発症率の低減、重症化の予防を図る。

産後ケア事業・産前産後サポート事業

62万円

産前産後の母親を助産師らが支援し、子育て支援の充実を図る。

◎令和6年度日高村一般会計予算

質疑

問 公用車の購入は、電気自動車を考えているのか。公用車の買い替えは、電気自動車を優先的に購入する計画と思うが、今後は。

答 電気自動車を購入する予定である。今後は一定の台数、電気自動車の導入を考えていきたい。

問 会場借上料と工事請負費について、説明を。
答 よろず相談所を保健センターで運営しているが、サンシャイン店舗のフロアに設け、教室ができる面積を確保したい。工事請負費は、店舗内で教室をする場合、フロア面から天井面までを壁で仕切る費用である。

問 地域イノベーション連携モデル創出事業の内容は。

答 住民のボランティア活動に対して、chicca(地域通貨)で応援する仕組みができないかの実証事業である。

問 集会所の補助金は、どここの整備か。

答 予定している集会所は、駅前自治会、能津の本村である。

問 防犯灯は、1自治会あたり1基か。

答 1自治会、1基の新設または取り替えである。年度末、予算に余裕あれば、2基目を取り付け、もしくは取り替えをする場合もある。

問 小さな集落活性化事業に関連して、江尻地区の竹の伐採について、竹は以前、地域が防風林として植えたので残してほしいという経過があるが。

答 地元と一緒に公園整備を一体化して考えていく。新たな事業で、竹を粉碎しチップにでき、また維持管理ができる備品を準備する。

準備する。

問 忠霊塔の清掃は、どこに委託をするか。清掃回数は1回か。

答 委託先はシルバー人材センターで、回数は3カ所の忠霊塔1回ずつ行う。

問 園芸用ハウス等リノベーション事業の補助金は何件か。

答 ハウス本体の補強や高度化に対する補助金であり、2件分の補助である。

問 デジタル活用型トマト村振興事業の出荷量予測環境開発事業委託料について、市場は出荷量予測が一番大事な情報である。出荷量が何カ月先まで、ほぼ正確に出るのか危惧するが。

答 先の予測というのは難しいが、これができるのであれば革命的なことだ。農家さんから前向きな意見もあって予算計上した。

問 緊急自然災害防止対策事業の工事請負費は、馬越4号線法面対策ほか5路線とはどこか。

答 父原文瀬線の舗装修繕、砥石谷妹背線の道路拡幅、柏井妹背線の舗装修繕、宮谷鹿児線の落石防護柵、今市石田線の落石防護柵の5カ所である。

答 崖崩れ住家防災対策事業は1件か。

答 2カ所、上名越屋地区と長畑地区を計画している。

問 道路メンテナンス事業について、何件か。

答 村内134橋の橋梁点検を行う。令和6年度が2巡目の終わりの年になる。

問 水害に強いまちづくり公園の詳細設計は、斜坑口部分の公園予定地だけか。

答 詳細設計をした後に、斜坑口の公園整備になる。

問 村立学校パソコンは何台購入か。

答 村立小中学校にある99台のパソコンを計画的に更新し、33台を購入する予定である。

問 図書館資料費300万円は、本の購入費か。

答 毎月200冊の図書の本と、新聞・雑誌代である。

問 運動公園の工事請負費の内容は。

答 高齢者ふれあいスポーツセンターの人工芝の工事費である。

◎令和6年度日高村簡易水道事業会計予算

質疑

問 資金期首残高が昨年より、1千300万円ほど減っている。このままいくと、行き詰まってしまうと危惧するが。

答 管路更新だけではなく、料金体系をどうするかといった財政シミュレーションをしていきたい。

審議したこと 決まったこと

令和6年第1回定例会

R6.3.7~3.14

3月議会では、同意（人事）2件、承認2件、条例関係16件、予算関係9件、その他1件、議員提出議案1件の31件が決まった。



大野誠司 教育委員

◎日高村教育委員会委員に大野誠司氏を任命することに同意した。

住所 越知町越知甲
任期 令和6年4月1日から令和9年3月31日



中嶋晶久 教育長

◎日高村教育委員会教育長に中嶋晶久氏を任命することに同意した。

人事

住所 日高村本郷
任期 令和6年4月1日から令和6年9月30日

議員提出議案

◎日高村議会会議規則の一部を改正する規則

提出者 森下 雅文
賛成署名議員 大川内慎治 横山 泰昌
池田 雄 山中 鶴幸

内容 議会デジタル化の推進において、議会運営のペーパーレス化及び、業務の効率化等を図るため、導入するタブレット端末機器の使用に関する規則改正。

第1回定例会議案・発議案と賛否

○：賛成 ●：反対

議案・発議案		議員名										議決結果	
		西村玲子	大川内慎治	山中鶴幸	藤原利彦	森下芳文	横山泰昌	野村重夫	森下雅文	池田雄	尾崎政廣		
人事	教育委員会教育長、教育委員会委員	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	同意
条例	手数料条例（専決）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	承認
	一般職の任期付職員の採用等に関する条例、他15件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
令和5年度補正予算	一般会計（専決）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	承認
	一般会計、国保、介護保険、後期高齢者医療	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
令和6年度予算	一般会計、国保、介護保険、後期高齢者医療、簡易水道事業	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
その他	公の施設の指定管理者指定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
【議員発議】 条例等	会議規則	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決

審議したこと
決まったこと

閉会中の委員会活動報告

総務常任委員会



委員長 藤原利彦

山崎総務課長兼企画課長

今議会への提案事項として、同意人事案件が教育長と教育委員の2件、承認案件2件、条例案件16件、日高村公の施設の指定管理者の件と、5年度補正予算、6年度当初予算など合わせて30件提案予定である。

住民税非課税世帯生活支援給付金の進捗状況は、対象世帯を847世帯と見込み、1月31日から取り組み、792世帯へ5千544万円の振り込みを完了している。

ふるさと納税関連では、芋ケンピ、トマト、文旦などで1億5千600万円ほど、ゴルフ商材では2億2千万円ほどとなっている。

谷協総務課参事

文化財防火デーに伴う消防訓練を1月28日に実施し、小村神社周辺の住民、日高村消防団下分団、仁淀消防組合日高分署の協力の下、初期消火訓練、消火栓を使った放水訓練を行った。

2月19日には4年ぶりに日高村地域防災計画改訂のため、防災会議を行い、改訂については委員から承認をいただいた。

今井住民課長

マイナンバーカードの保有実績は6年度1月末時点で3千427件、保有率は70.5%で、全国の保有率は73.1%である。申請状況は、9月が21件、10月が8件、11月8件、12月9件、1月7件と非常に少なくなっている。カードの返納は本日時点で1件である。

経済建設厚生常任委員会



委員長 大川内慎治

2月28日(水)午前10時よ

藤岡健康福祉課長

新型コロナウイルス接種については、65歳以上及び60歳から65歳で、対象者は秋冬の定期接種を実施する予定であり、任意接種は時期を問わず自費での接種が可能。

今年度より带状疱疹の予防接種を実施する。基本的には、日高クリニックに委託し、助成金を差し引いた自己負担分をお支払いいただくことにより接種できるようにする。

前田建設課長

改良住宅の建て替え事業については、太陽光発電や軟弱地盤対策の公表について協議中であるが、令和6年9月議会での基本協定締結に向け進めている。

高知松山自動車道(いのゝ越知)の対応方針について、全線バイパス案(アクセス性考慮)が妥当であると判断された。今後の流れは、対応方針の正式決定↓都市計画決定↓新規事業採択評価↓新規事業化となる。

2月27日(火)午前10時よ

森下教育次長

12月16日、日下小学校体育館において、村内の0歳から中学生を対象に、クリスマス会を開催し、日高村の文化を知ってもらうために日高音頭の踊りなどで異年齢の交流を図った。

2月10日には、日高村教育委員会表彰式及び生涯学習大会を開催し、個人7人に表彰状を授与した。



世界的洞窟探検家・吉田勝次氏の講演会に多くの人が参加(生涯学習大会)

松本産業環境課長

日高村村政70周年記念行事として、「日高村絵本コンクール」を実施し、全国から61作品の応募があった。役場1階「もへいひろば」・日下駅舎・図書館「ほしのおか」において展示する予定。

日下駅(土讃線開通)100周年記念事業を3月30日に開催する。当日は記念列車の運行や駅前マルシェが計画されている。



日下駅100年記念式典



絵本コンクールに全国から応募のあった61作品

日高村振興対策
特別委員会



委員長 池田 雄

2月28日(水)午後1時30分より

前田建設課長

県道庄田伊野線の改良計画進捗状況について、要望15カ所のうち、供用済み9カ所、工事中1カ所、登記困難地1カ所、用地交渉困難1カ所である。要望延長を上回る供用延長で整備が進んでいる。予算執行状況についても当初計画を上回る実績で整備されている。能津地域優良賃貸住宅が、国の進める「ローカルPFI」の事例として紹介された。

山崎総務課長兼企画課長

一般社団法人能津未来において、錦山満天星公園の

除草・清掃活動を行ったこと、同時に「ばあば会」が県内視察研修を行ったこと、能津未来餅つきイベントを行ったこと、新たに地域おこし協力隊に新規隊員が着任し、屋形船仁淀川、能津マートに所属し、能津地域の活性化及び屋形船を通しての観光事業をミッションとしている。

日高村治水対策
特別委員会



委員長 森下雅文

2月28日(水)午後2時より

西村治水対策室長

昨年11月24日以降の取り組みについて、報告を受けた。

1. 11月27日に特定都市河川の指定に向けた、佐川

町議会への説明他、12回の会議等について。

2. 2月7日、仁淀川日下川改修期成同盟会の国交省への要望と、県関係国会議員への要望。

3. 新日下川放水路工事の進捗状況について。

4. 残土処理場での、放水路汚染土の封鎖が完了し、2年間のモニタリングを経て、国から県に引き継ぐこと。処理場の第1期計画TP195mを確保するために、仁淀川の河道掘削土を搬入すること。

5. 新日下川放水路完成式典等について。

等々の報告を受けた。報告の質疑では、残土処理場は、高知西バイパス延伸の残土スペースを残すべき等の意見があった。

一般質問に8氏が立つ



大川内慎治議員

南海トラフ地震から村民の生命・財産を守る取り組みの推進

住宅の耐震化

質問 村内の現状は。

答弁 谷脇総務課参事

木造や鉄筋コンクリート造りの住宅が2千979戸(うち空き家156戸)、そのうち、新耐震基準と思われる昭和56年以降の建物が1千730戸、これまでの耐震改修の実績が164戸、推測の耐震化率は64.04%である。

質問 耐震化率向上に向けた取り組みの推進を。

答弁 谷脇総務課参事

令和6年度から、地域防災マネージャー1人を雇用し、防災の出前講座や避難所運営訓練などを実施する。機会を捉え、村民に寄り添った啓発に努む。耐震改修の補助金上限を本年度140万円に引き上げた。

質問 この機会に村も行動に移すべきと思うが。

答弁 戸梶村長

職員・住民の意識改革を進め、耐震改修の啓発を行う。その中で補助額も検討していかななくてはならないと考えている。

井戸水の確保に関する取り組み

質問 避難所での井戸の確保は進んでいるか。

答弁 戸梶村長

答弁 谷脇総務課参事

現在、自主防災組織の会長や自治会長に井戸の状況調査をお願いしており、データを基に災害時における協力井戸の登録を行う。現時点では4人の申し出があっている。

質問 地域防災計画に井戸活用の計画を

答弁 戸梶村長

答弁 谷脇総務課参事

能登半島の地震を受け、井戸の活用が非常に重要と考えており、適宜、地域防災計画の見直しを行っていく。

高知松山自動車道(いのゝ越知)の整備促進

質問 高知松山自動車道(いのゝ越知)の整備促進に向けた対応方針。

答弁 戸梶村長

早期の事業推進のための地元調整やアクセス道の整備、残土処理の調整など、多岐にわたる内容を事業主体の国と一緒に、村が積極的に進めていく必要がある。

質問 今後、村の取るべき行動は。

答弁 戸梶村長

早期事業化・着手・完成に向け大きく舵をきっていく必要がある。国道33号整備促進期成同盟会の事務局を引き継ぐことも視野に、体制づくりが求められる。



日下小学校に設置されている災害井戸

災害時家具の 固定対策について



西村玲子議員

質問 個人でできる対策の最優先は家具の固定。取り付け作業の費用は村が負担し、村の転倒防止金具は、1世帯4個で自己負担。揺れても無事で助かる対策と1人暮らしの方、高齢者の方々への対応は。

答弁 谷脇総務課参事
家具転倒防止の件、6年度から使いやすいよう要綱を改正し、ガラス飛散防止、感震ブレーカーも追加し、合わせて1世帯当たりの補助金の上限

が3万2千円で、10件を見込んでおり、できるだけ対応していく。
1人暮らしの方等の対応は、健康福祉課と対応する。

災害関連死対策

質問 災害関連死対策について

答弁 谷脇総務課参事
各避難所や在宅者を保健師を中心に、医療関係者等で巡回を行い、健康保持や衛生面での支援を行う。
避難所として体育館使用時の空調設備については、今後検討が必要。



高知県が作成した防災啓発冊子「南海トラフ地震に備えちょき」

答弁 戸梶村長

避難所として体育館も使用する状況も出てくる。空調設備についての1番の問題は維持費用であり、十分に国等の動向を注視し、課題について今後検討をしていくべきと考える。

肺炎球菌ワクチン について

質問 肺炎は死因5位であり、肺炎を予防し、重症化を防ぐ肺炎球菌ワクチン。令和6年4月より制度が一部変更となる。村内の制度の現状と周知、受診勧奨は。

答弁 藤岡健康福祉課長
平成26年度から令和5年度までは、対象者を拡大する経過措置により、65歳から5歳刻みでの接種となっていた。経過措置終了のため、65歳、また60歳から64歳の重度の心疾患等の方が定期接種対象となる。
周知は、広報等、対象

者に個別に実施する。受診勧奨として65歳の前月に問診票を個別に通知する。

補助具を全投票所へ 配布できないか

質問 不安を抱え、諦めていた視覚障害者が、他の人と同じように、自分で候補者名を書いて投票する記入補助具の導入と周知と実施はできないか。

答弁 山崎総務課長 兼企画課長
候補者名を自分で書いて投票したいとされる視覚障害者の方の願いをかなえるべく、導入と周知に係る関係にも確認し取り組みを始めた。

能津地区の復旧復興について



池田 雄議員

能登半島地震

質問 能登半島地震に対して、これまでどのような支援を行ってきたのか。

答弁 谷脇総務課参事

日高村の備蓄品を義援物資として、石川県に送ろうと計画したが、先方から必要になったら知らせると連絡があり、現在は支援を止めている。義援金は高知県町村会を通じて100万円を送金した。

職員派遣は、家屋の応急危険度判定として建設課の職員1人を派遣した。4月末にも同じく職員を1人派遣する予定である。

質問 能津地区は、復旧復興に時間が要すると思われるが、どのように対処するのか。

答弁 前田建設課長

能津地域への復興は、相当地な土砂崩壊などによる道路寸断が想定される。能津地域の支援物資の搬入、救急医療体制は、国道194号から柳瀬橋を通過することになる。また、本村と鴨地の入り口を拠点として使う。道路状況によっては孤立箇所も相当発生すると思われる。関係機関と連携し短期間を目指す。孤立解消、道路啓開に注力した上

で復旧復興へと移行していく。能津地域の復興が他の地域と差が出ないようにしなければならぬと考える。

質問 電気が寸断された場合、村として電力会社とどのような協定を結んでいるか。

答弁 谷脇総務課参事

四国電力株式会社高知支店とは、災害時の協力に関する協定書を交わしている。年1回は電力会社とも顔を合わせて、電力の状況の説明を受けている。

質問 水道管が破壊される場合、どのような対処をするのか。

答弁 前田建設課長

水道管が破壊されたとき、日高村簡易水道事業



能登半島地震へ派遣した日高村職員が撮影

継続計画（BCP）がある。発災時には管路、破壊箇所など応急復旧を進める。復旧作業に当たる間の応急給水は、村内各所における給水の方法について検討している。水道管が破壊された場合はBCP計画に基づいて、村内事業者と具体的な復旧方法について議論を進め備えていく。

パートナーシップ制度

質問 パートナーシップ制度とは、どのような制度か。

答弁 山崎総務課長

兼企画課長
自治体が独自にLGB TQカプルに対して、婚姻に相当する関係とする証明書

を発行し、さまざまな社会的配慮を受けやすくする制度である。

質問 社会的配慮とはどのようなものか。

答弁 山崎総務課長

兼企画課長
日常生活のさまざまな場面での手続きや行政サービスが円滑に受けられるようになる。

質問 全国100を超える自治体が導入している。この制度の導入を検討しているかどうか。

答弁 戸梶村長

この制度に対するさまざまな考え方があり、意見の相違がある。議員提案という形が良いのではないかと

能津夢団地

質問 能津夢団地の払い下げの状況について。

答弁 前田建設課長

具体的な金額や払い下げの方法については、これから決定する。村の方針をスピード感を持って住民に伝え、前向きな方向で進めていく。

県中山間地域 再興ビジョン



藤原利彦議員

質問 村の現状と課題を踏まえて、10年後へ向けてのビジョンを聞く。

答弁 戸梶村長

10年後の年齢別人口分布を再確認すると、15歳から34歳の人口が621人で、全体人口4千790人の21・9%、うち女性の人口が304人、男性317人となっている。県の調査結果、分析に類似する傾向にあり、今後はこの再興ビジョンに基づき、展開される県の施策事業を村の施策に取り入れ、実施していくことが必要である。

能登半島 大地震で考える

質問 持病を持っている人への服用している薬の提供について聞く。

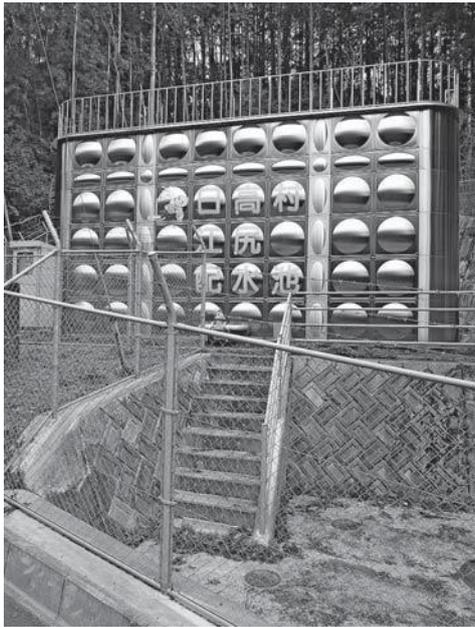
答弁 藤岡健康福祉課長

県薬剤師会高吾支部と医薬品等の供給に関する協定を結んでおり、医師の診察のもと症状に応じた必要な薬剤が処方されることになっている。

質問 要配慮者、障がい者の2次避難先について。

答弁 谷協総務課参事

一般避難所では、避難生活が難しく福祉避難所



十分な耐震化がされている江尻の配水池

への避難が必要な方はいる。また、2次避難の必要な場合もあると考え、県と協議をしながら行っていく。

質問 村の水道管の耐震化率は。また江尻の貯水タンクは大丈夫か。

答弁 前田建設課長

水道管の耐震化率は一定の耐震性を含むとしたら約30%である。江尻の貯水タンクは平成30年度に完成したもので、耐震



村指定の文化財
龍石神社、龍の形をした石を守る祠

基準適合の管路となっている。

日高村文化財

質問 現在、村指定の文化財はいくつあるか。また、補修、修理が必要な物はあるか。

答弁 森下教育次長

村指定の文化財は現在30点あり、あまり状態の良くない文化財が2点ほどある。

定期運行バス、 デマンドバスの運行について



山中鶴幸議員

質問 本年1月にも4人の
村民から、運行について
の指摘があった。
そこで、昨年12月定例

議会で、前向きな答弁で
あったが、その後、改善
された取り組み内容等が
あるか。

答弁 山崎総務課長

兼企画課長

デマンドバス予約利用
の時間帯を圧縮して、村
のバスを活用し、村内に
周遊路線を設定した巡回
運行を現在検討してい
る。

また、スマートフォン
を活用したシステム導入
で、利便性向上に取り組
んでいる。

質問 より利用しやすい運
行計画を立てるため、2
〜3カ月に1度、利用者
の意見から、運行の改善
を図る取り組みをする自
治体があるが、さらに良
い方向に改善するために
ご教示いただいたらどう
か。

答弁 藤田副村長

実施自治体の取り組み
状況に関する研修会の機
会を得て、改善を図りた
い。

江尻親水公園の 活用について

活用について

質問 残された施設整備
は。また、完成、開園の
予定は。

答弁 前田建設課長

発注している遊具周り
の芝生の整備、トイレ横
の駐車場整備、施設内に
ある池田紙業(株)の取
水ポンプ周りに、目隠し
フェンスを設置する工事
になる。

また施設開園予定は、
今年の秋ごろを予定して
いる。



秋の開園が待たれる「江尻親水公園」

質問 以前竹林の整備を提
案し、一部整備がされて
いるが、この竹林を京都
市の洛西竹林公園や嵐山
の竹林の道を模写できな
いか。今後竹林整備を進
めるのか。

答弁 前田建設課長

竹の粉碎機を購入し、
倒竹などをチップ状に
し、景観に配慮した整備
をしたい。維持管理業務
を会計年度任用職員の採
用を検討し、試験的に実
施したい。

質問 江尻自治会と活用方
法を検討する会は、今後
も開催されるか。

答弁 前田建設課長

企画課が、高知県小さ
な集落活性化事業の補助
金を活用し、地域活性化
を図るため、地域コー
ディネーターを雇用し、
取り組みを進めたい。

質問 今後、検討会等の開
催があれば、近くに仁淀
川のカヌー下りやラフ
ティングを営業する方に
参加を呼びかけ、意見、
指導をいただいてはどうか。

答弁 藤田副村長

公園の活用に対する地
元との協議では、ぜひ地
元の企業ということ、
ご意見等もいただき、一
緒に考える機会をつくり
たい。

学校給食の無償化を



森下雅文議員

質問 学校給食は食育の実践の場であり、すべての子どもたちに受ける権利がある。この際無償化を実施してはどうか。

答弁 森下教育次長

無償化は、さまざまな観点からメリットがある。財政的なこと等があるが、検討し遅くない状況で判断をしたい。

県版学テ

質問 村内各学校の結果はどうか。同時に行ったアンケートで、平日に学校以外で、全く勉強しない

子が増加傾向にあるが、村内ではどうか。子どもたちへの支援をどのように行うか。

答弁 鎮西教育長職務

代理者

小学校4年生は平均値よりやや低く、5年生はやや高い。中学校1年生は平均より高めで、2年生は少し低い。今回の課題を踏まえ、授業改善とデジタルドリルの活用等で、学校の授業とマッチした家庭学習を根付かせたい。

奨学金の返還支援を

質問 奨学金の返還支援を行っている自治体は、36都府県615市区町村にのぼり、県内でも14市町村が行っている。子育て支援として前向きに検討すべ

きだが。

答弁 戸梶村長

返還支援は、若い世代を村に呼び込むツールになる。数年前から研究してきたおり、県の戦略に合致できる方向になるのではないかと。

教室の断熱改修を

質問 日下と能津の小学校は、順次長寿命化改修を行うが、その際断熱改修を行えば、トータルコストとCO₂を大幅に削減できる。少なくとも最上階教室の天井や窓は、早

急に耐熱化を図る必要がある。改修設計に組み込まれているか。

答弁 森下教育次長

大規模改修は、老朽箇所や耐震化を中心に予定しているが、導入しやすい耐熱改修を検討したい。

人口対策に特化した取り組みを

質問 県は、今後4年間の次期戦略案を、人口対策に特化している。村も人口対策に特化した取り組みが必要だ。

答弁 山崎総務課長 兼企画課長

来年度、村の総合戦略の再策定を行う。県の事業と連携した、子育て世代を意識した、人口対策を織り込んだ見直しを行う。

能津・土佐市へのトンネルは

質問 いの越知間バイパスの能津地区へのアクセスが示されたが、バイパスから国道194号への道に、いの町を巻き込んで取り組むとのことであったが、見直しはどうか。

答弁 前田建設課長

今回、ルート帯案が示されたので、これから具体的な話を進めたい。

質問 以前から、土佐市へのトンネルという期待もあるが、村長の考えはどうか。

答弁 戸梶村長

構想自体は非常に夢があるが、現実的には厳しいものがある。優先は能津の方になるのではないかと。



大規模改修を予定している日下小学校

学校給食において食物アレルギー対策を



野村重夫議員

質問 学校給食においてアレルギー対応ができる施設整備を。

答弁 藤田副村長

将来的に、アレルギーの子どもが増えてくるこ

とが予想される状況の中で、大きな課題であると思うので、研究していきたい。

質問 今後、アレルギーを持った子どもが通学しても、みんなと一緒に給食が食べられるようにしてほしい。

答弁 森下教育次長

保護者と一緒に、子どもの給食のあり方を考え、心のケア、子どもが

給食を友達と一緒に、明るく食べる環境設定を強化していきたい。

質問 食物アレルギー対応委員会を作り、施設整備について協議してもらいたい。

答弁 藤田副村長

施設整備に取り組む際には、委員会を作って検討することになる。全体的に検討をしていきたい。



みんなで食べる給食はおいしい(日下小)

加齢性難聴補聴器購入に補助を

質問 難聴で苦労している人のために、補聴器の補助を、村でやってほしいという声がある。

65歳以上の人に補聴器の購入補助を。



補聴器(耳掛け型)



補聴器(耳穴型)



補聴器の購入に補助を

答弁 藤岡健康福祉課長

対象者の把握、補聴器の相談医への適切な受診勧奨、認定補聴器技術者と連携することで、本人の状況に応じた補聴器の適合につなげる仕組みづくりを検討し、支給条件も、整理する必要がある。県内で助成を行っている市町村があるので、実施方法等を調査し検討する。

能登半島 地震の教訓は



森下芳文議員

質問 村長は行政報告で、能登半島地震を通じて見えてきた課題を検討整理し、今後の防災対策に生かしていきたいと思いますが、どこまで整理できただか。

答弁 谷脇総務課参事
見えてきた課題は食、水、道路寸断、液状化、被災者への情報の届き方、村外への情報の発信、受援や物資の受け入れ、被災者への物資の届け方、在宅介護を受けている方の介護、福祉施設の職員のローテーション、村内の外国人への支援、

水道管破損による消火栓の使用不全等々。整理できていない部分もある。

孤立危険地域の 事前点検は

質問 村内にも孤立が危惧される地域があるが、事前点検はできているか。

答弁 前田建設課長
ストーンガードの点検は平時からしているが、今回の事案を受けて、力を入れて関係機関と取り組んでいく。

耐震対策 補助金の増額は

質問 3団体で、耐震化率100%を早期に実現するように年次計画を立てて実現するように要望したところだが、具体的に増額

はできたか。

答弁 谷脇総務課参事
今回の125万円から140万円に引き上げたという分は、県の増額が、106%の増額になっており、125万円の106%、132万5千円に、それに村内改修工事実績を加味して、140万円とした。

液状化対策は

質問 今後見直さないといいけない課題として、液状化問題である。

高知大学の原教授、金沢大学の担当部署教授も指摘しているように、液状化について対策を。特に日高村では、国道33号が、かなりの部分盛り土でできている実態を考えると、避けて通れない課題と思うが。

答弁 前田建設課長
国道33号の液状化については、国土交通省の方に確認している。
国道33号は、一次輸送道路に指定されており、高知県の道路啓開計画が策定されている。

年次計画で 耐震化100%を

質問 今までの努力で、耐震化率64%までこぎつけているので、残り3分の1を10%ずつ3カ年計画でやり遂げてほしいが、その決意は。

答弁 谷脇総務課参事
村でも耐震改修促進計画では、令和9年度解消するよう目標にしている。努力をする。

感震ブレイカー 100%を

質問 輪島における火災は漏電によると報じられている。

感震ブレイカーを100%にする用意はあるか。
答弁 谷脇総務課参事
補助金の周知に努める。



液状化を懸念される国道33号

学校長からメッセージをいただきました

とうとう、はす!

日下小学校

西原 瑞子 校長

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

小学校での日々は、笑いや挑戦、時には涙もあったと思いますが、それぞれが思い出として残ることでしょう。

「出会いは実力」この言葉は、先輩からいただいた言葉です。その出会いから何を学び取り、考え、感じ取って、自分のものにしていくのか、自分の成長につなげていくかはその人の実力次第ということですが。

これからの皆さんの将来には、自分の成長に関わる素晴らしい出会いがたくさん待っていると思います。

日下小学校で仲間と過ごした日々は、人生の貴重な一章です。友達と遊び、学んだこと、乗り越えた困難、すべてがあなたたちの大きな宝です。これから中学校

という大きな舞台で、新たな友情を育み、知識を深め、自分自身をもっと輝かせてください。夢に向かって進んでいくあなたたちをいつまでも応援しています。

能津小学校

橋詰 宏文 校長



能津小学校を巣立つ3人の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

この6年間、皆さんは仲間とともに、たくさん経験と積み重ね、成長してきました。そして、思い出もたくさんできたと思います。私にも6年生との思い出がたくさんあります。

休日、学校に遊びに来た

ときには、「遊びに来ました」帰るときにも「帰りす」と必ず職員室に声をかけてくれました。とっぴ温かい気持ちにさせてくれました。また、全校に呼びかけた能津小のジオニは、一カ月もかかりましたが、皆さんの能津小への思いがたくさん詰まったものとなりました。きっとこれからの能津小や能津地域の宝物になると思います。りがとうございました。

これからも能津小や地区のみんなが、皆さんを応援しています。卒業生の皆さんが、幸せな未来に向かって輝いていくことを、心から願っています。



りでしたが、たくさんの動をもらい、さままなで、を感じることもできました。さすか、加茂小のリーダー」と頼もしくも誇りにも思っています。小学校卒業にあたって、私からこれからの歩みの中で大切にしてほしい3つの「い」のつく言葉を贈りたいと思います。

一つ目は「命」。たった一つしかないかけがえのない自分の命を大切にしてください。2つ目は「意志」。自



特集

卒業おめでとう

特集 卒業おめでとうの準備が完了しました



分の夢や願いを実現させるためにも、目標を立てくじけない強い意志を持って力してください。3つ目は「今」。失敗や不安を恐れて立ち止まるよりも、でることを一生懸命 張ってください。やらずに後るより、やって後悔した方がいいと思います。

中学校という新しいステージでも、「チャレンジ・チャン」の場面はたくさん。フルに生かしてさらに輝いてください

高等学校



日高中学 卒 生の皆さま、卒業おめでとうございす

皆さんが中学校に 学 ぶときに お話ししたこ 2つあります

「失敗は失敗ではない 失敗は成功への第一歩。失敗は何もしないことが失敗」失敗を恐れず、チャレンジしていく心を持ってください」ということと、「努力の上に花は咲く」最後の最後まで諦めずに努力してください」ということをお話ししました。

皆さんは在学中に、さまざまな体験や取り組みで、

仲間と協力すること、尊重し認め、い、ともに力を合すことの大切さを学びました。そして、それを実践すること、多くの感動をしてくれました。これからは、自分の夢の現に向り、一步を踏み出す勇気を持ち、学び、努力し続けて、ください。そして、力は人を裏切らないということを信じ、努力の花をかせて、ください。

茂 学校

八原龍己校長



3年前、入学式で、「夢とありたい自分に向かって、自ら学び、共に学び合、自分を大切に、仲間を

大切にして、健やかに自立していくことを期待しています」という話をしました。卒業生の皆さんにとってどんな3年間でしたか？

皆さんに、相田みつをさんの詩を紹介します。「花を支える枝 枝を支える幹 幹を支える根 根はみえねんだなあ」

この詩は、花や枝・幹を支えているのは見えない根であり、これは人や社会においても、見えないところにこそ、その価値があるのではないかと言っていると思います。何事においても見えない所に気が付くよな人になってほしい。そして表面的な成果にだけ目奪われるのではなく、地じあっても大切なことをし、かりとできる、見えなかでも頑張れる人になっほしいと願います。

卒業生の見つめるその先の未来が、輝きに満ちたものになることを、心から願っています。

衆院議員・山本有二氏より

新日下川放水路完成において

メッセージをいただきました



頻発化しており、日高村も油断はできませんが、3本目となる放水路の完成により、地域の安全度が飛躍的に向上したことは間違いありません。

この放水路の完成により安全となった日高村が、今後、ますます発展していくことを祈念して、お祝いの言葉といたします。

日高村を還流する日下川は、「日高村の歴史は水害との闘いの歴史」ともいわれるほど、過去から幾度となく氾濫しており、平成26年8月の台風12号による豪雨では、床上・床下浸水159戸という甚大な被害が発生いたしました。

災害の翌年の平成27年には、床上浸水対策特別緊急事業が採択・着手され、日高村では3本目となる新日下川放水路の建設が始まり、今年3月、無事完成を迎えましたことは、大変喜ばしく思います。

近年、気候変動の影響により、全国で水害が激甚化・



新日下川放水路式典で来賓祝辞を行う山本有二代議士

日高村商工会と意見交換会を行いました



日高村商工会と2月16日に意見交換会を行った。商工会会長、議長挨拶の後、自己紹介に続いて、商工会より事業概要の報告を受け、質疑・意見交換に入った。

議会からは、商工会の実情について、会員数、その増減、インボイスの対応など聞かれ、商工会からは放水路完成後の村づくりのビジョンはどうなっているかとの質問も出されたが、西バイパスのいの以西の計画段階でその完成を待ちながら、民間活力でやるという現村長の意思を紹介した。話題は、全国の共通課題、少子高齢化に集中、「20年以上経つのに全然結果が出ていない。根本的に何か変えないといけないのでは」との疑問も出される。

また関連して、空き家問題も話題が広がり、日高村では、それなりの実績も上げているが、課題も残されている。

特徴的な話題は、ハロー



(森下芳文)

議
会
日
誌

1/7 日高村成人式
全議員

2/4

初午
尾崎議長・藤原

29 仁淀川・日下川改修期成同盟会四国
尾崎議長

尾崎議長

26 定期監査
森下(雅)

森下(雅)・野村
藤原・池田
尾崎議長

29 議会運営委員会
森下(雅)

大川内・横山
池田・山中
尾崎議長

27 議会広報発行調査
特別委員会

藤原・西村
森下(芳)
池田・尾崎議長

3/1 佐川高卒業式
尾崎議長

30 土讃線須崎駅～日下
駅間開通100周年
記念式典
尾崎議長

11 議会広報発行調査
特別委員会

7 徳島県勝浦町議会
行政視察
池田

28 経済建設厚生常任
委員会
大川内・山中
尾崎・横山
西村

7/14 第1回日高村議会
定例会

4/4 仁淀川改修期成同
盟監査
尾崎議長

藤原・西村

野村・森下(芳)
池田・尾崎議長

15 仁淀川下流衛生事
務組合議会
横山・山中

大川内・山中
尾崎・横山
西村

8 全員協議会
日下駅開駅式
全員

4/4 仁淀川改修期成同
盟監査
尾崎議長

19 地球温暖化推進協
議会
大川内

16 高知中央西部焼却
処理事務組合議会
藤原・西村

振興対策特別委員
会
池田・西村
横山・山中
大川内
尾崎議長

18 住宅選考委員会
尾崎議長・池田
森下(芳)

7 佐川高入学式
尾崎議長

22 例月現金出納検査
森下(雅)

19 例月現金出納検査
森下(雅)

治水対策特別委員
会
森下(雅)・
大川内
池田・藤原・
山中
尾崎議長

19 日高村佐川町学校
組合議会
尾崎議長・藤原

22 例月現金出納検査
森下(雅)

大阪府松原市議会
行政視察
池田

20 高知県町村議会議
長会定期総会・高
知県町村長議長大
会
尾崎議長

仁淀川広域市町村
圏事務組合議会
野村・森下(芳)

22 エコサイクルセン
ター環境保全等連
絡協議会
池田

23 臨時会
野村欠席

23 国道33号整備促進
期成同盟会高知県
整備局要望
尾崎議長

21 指定管理者選定委
員会
池田・大川内

25 例月現金出納検査
森下(雅)

22 仁淀消防組合議会
森下(雅)

25 高岡郡監査委員協
議会総会
森下(雅)

25 定期監査
森下(雅)

21 指定管理者選定委
員会
池田・大川内

25 例月現金出納検査
森下(雅)

22 仁淀消防組合議会
森下(雅)

25 高岡郡監査委員協
議会総会
森下(雅)

26 いきいき百歳体操
大交流会・高齢者
の集い
池田欠席

29 国保運営協議会
野村・横山
森下(芳)・西村

29 全員協議会

25 仁淀消防組合議会
森下(雅)

25 高岡郡監査委員協
議会総会
森下(雅)

編集後記

4月21日、新日下川放水路完成式典は、村民の皆さんの「雨がやんでほしい!」との思いが届き、小雨の中行われ、くす玉割り、日下保育園の園児たちの踊りや日高中学生や高校生の吹奏楽の演奏。風船も掛け声とともに、空高く飛んでいきました。2万個超の餅投げには、多くの村民の皆さんもとても楽しそうでした。

そして、新日下川放水路工事に関わってくださった方々には、さまざまなお苦勞に、感謝の気持ちでいっぱいです。

皆さんの「うれしい」気持ちがぎゅっと詰まった式典だったと思います。来賓の方より「今日はゴールではなくスタートです」と言われたことが印象的で、災害がないようにと願っております。

議会広報発行委員会も新しいメンバーとなり、私も委員長として新たな気持ちで精進してまいります。これからも皆さんに見ていただけるよう、読んでいただけるように、分かりやすい誌面づくりに取り組んでまいります。

(西村玲子)



議会広報発行調査特別委員会委員と議長

議会を傍聴してみませんか

次の定例会は6月17日(月)午前10時に開会の予定です。

お気軽に傍聴に、お越しください。

議会広報発行調査特別委員会へのご意見・ご提言を、よろしくお願い申し上げます。

発行責任者

議長 池田 雄

「日高村議会だより」は、資源保護のため再生紙を使用しています。